

都道府県名: 福井県 氏名: 森下 裕

地域

福井県三方上中郡若狭町は、福井県の南西に位置する総面積178.65km²の町であり、平成17年3月31日に「三方郡三方町」と「遠敷郡上中町」が合併し、「三方上中郡若狭町」が誕生しました。

ラムサール条約に登録された「三方五湖」、全国名水百選「瓜割の滝」、近畿一美しい川とされる1級河川「北川」など水資源が豊富な町であり、国道303号は、かつて日本海と畿内を結ぶ「若狭街道」として多くの物や文化が行き交い、街道に沿って栄えた宿場町「熊川宿」は国の重要伝統的建造物群に選定されています。また、福井梅発祥の地でもあり、ウメやナシなどの果物栽培が盛んなほか、民宿や旅館が90軒以上あり、観光にも力を入れています。

略歴

昭和43年8月～平成17年 5月 若狭町(上中町)職員
 平成17年5月～平成20年12月 若狭町副町長
 平成21年5月～現在 若狭町長

功績内容

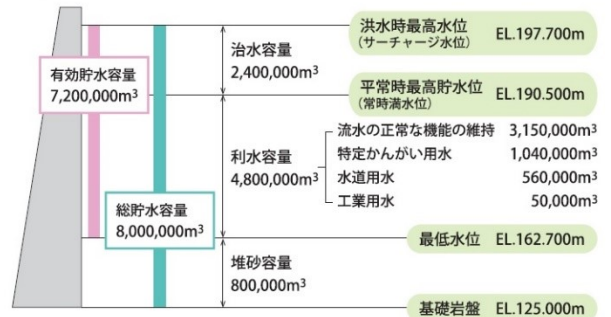
・氏は、農業用水および上水、工業用水の水資源開発と治水対策を目的とした北川総合開発事業(河内川ダム建設事業)について、企画開発課長補佐として、計画の構想や地域住民の集団移転などに関わり、住民の理解・同意を得るため尽力し、事業の促進に多大な貢献をするとともに、町長就任以降、北川総合開発対策協議会会長に就任し、精力的な要望活動や地域の盛り上げを推進し、ダム建設の早期完成を実現させた。

・同町は、山や海、日本農業遺産に認定された三方五湖といった自然資源が豊富な地域であり、氏は町長として、その環境・景観の保全美化のため、植樹活動や清掃活動や地域の特異な水環境にかかる文化継承を主導し、豊かな水環境の保全にも尽力している。



令和元年度に完成した河内川ダム

貯水池容量配分図



河内川ダム 概要図



地元小学生と記念撮影



お年寄りから子どもへ水辺の風景の伝承



毎年2回実施される三方五湖一斉清掃